

教科	科目	必修・選択	履修条件	単位数	開講学習期間
英語	論理・表現 I	選択	なし	3	1・2・3
開講曜日	開講時間数	必要時間数	必要一斉時間数	テスト回数	レポート枚数
日曜	16	12	8	3	9

科目紹介と履修上のアドバイス			
<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれら結び付けた統合的な言語活動を通して、「話すこと[やりとり]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」の三つの領域について、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指します。そのような実力をつけるのに興味がある人はぜひ履修してください。</p>			
教科書	NEW FAVORITE I English Logic and Expression Revised (東京書籍)	学習書	NEW FAVORITE I English Logic and Expression I WORKBOOK Revised (東京書籍)
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切な論理の構成や展開をできる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

### 面接指導計画

回	学習内容	教科書ページ	レポート	回	学習内容	教科書ページ	レポート
第1回	ちがいがわかる伝わる英文法 01~06	138~149	1	第13回	Unit 1: Lesson 12	80~85	8
第2回	英語で表現するには	6~12	2	第14回	ちがいがわかる伝わる英文法 07~15	150~167	8
第3回	Unit 1: Lesson 1	14~19	2	第15回	Unit 2: Lesson 6	118~123	9
第4回	Unit 1: Lesson 2	20~25	3	第16回	Unit 2: Lesson 7	124~129	9
第5回	Unit 1: Lesson 3	26~31	3	テスト	レポートNo.7~No.9		
テスト	レポートNo.1~No.3						
第6回	Unit 1: Lesson 4 Unit 1: Lesson 5	32~43	4				
第7回	Unit 1: Lesson 6	44~49	5				
第8回	Unit 1: Lesson 7	50~55	5				
第9回	Unit 1: Lesson 8	56~61	6				
第10回	Unit 1: Lesson 9	62~67	6				
テスト	レポートNo.4~No.6						
第11回	Unit 1: Lesson 10	68~73	7				
第12回	Unit 1: Lesson 11	74~79	7				